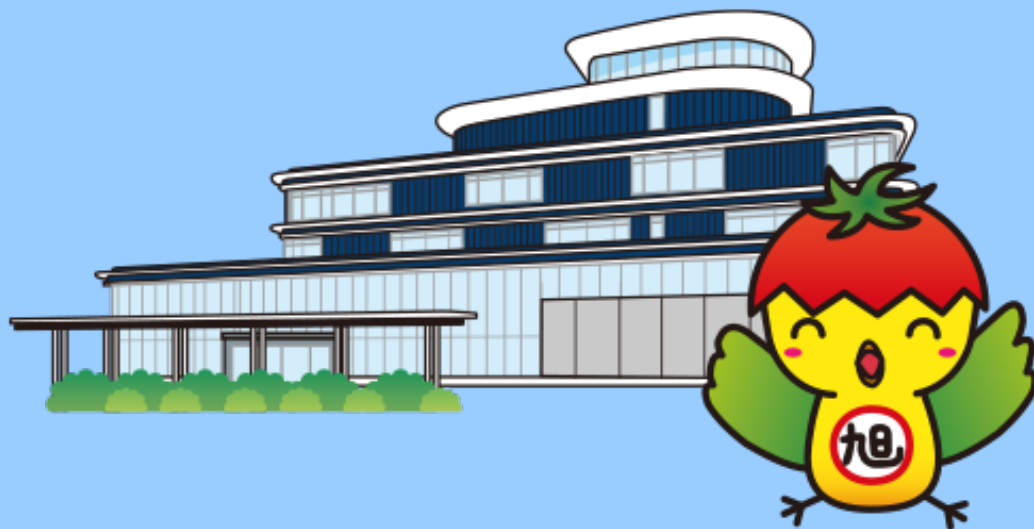


旭都市計画の見直しにむけて

～旭市の現況を可視化する～

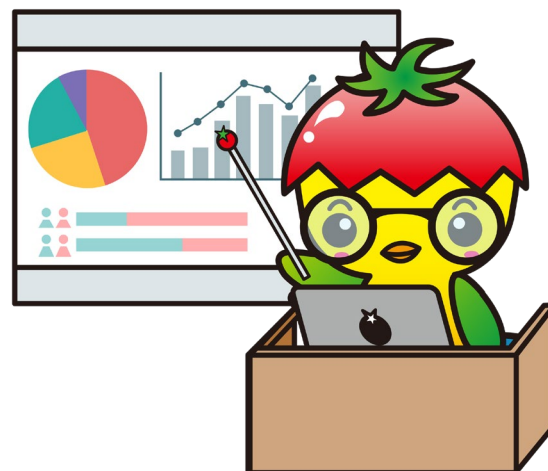


千葉県旭市都市整備課

1. 取り組み内容

～まずはGISデータからKMLファイルを作成しました～

- | | | |
|----------------------|----------------------------|----------------------------|
| ● H22危険箇所Ⅰ(25箇所) | ● 県開発許可(代表点) | ● 土地利用現況調査00 |
| ● H22危険箇所Ⅱ(48箇所) | ● 県宅 | ● 道路 エリア |
| ● H22危険箇所Ⅲ(18箇所) | ● 公園 | ● 道路 ライン |
| ● H22警戒区域 | ● 公園名称 | ● 道路 起点 |
| ● H22特別警戒区域 | ● 公共下水道排水区域(汚水) | ● 道路 終点 |
| ● H23住区 | ● 公共公益施設 | ● 道路の状況 |
| ● H23年東日本大震災浸水域 | ● 公共公益施設00 | ● 道路中心線 |
| ● H23年東日本大震災浸水域_字毎 | ● 公共施設調査 | ● 道路名称 |
| ● H25警戒区域 | ● 工業専用地域(H23.3.29より) | ● 農用地区域 |
| ● H25特別警戒区域 | ● 市開発許可(代表点) | ● 非可住地 |
| ● H27警戒区域(7箇所) | ● 市街地開発事業 | ● 非可住地_区域外 |
| ● H27特別警戒区域(7箇所) | ● 市宅 | ● 非可住地00 |
| ● H28警戒区域(15箇所) | ● 準工業地域(H23.3.29より) | ● 防災拠点・避難場所 |
| ● H28警戒区域(33箇所) | ● 商業地域(H23.3.29より) | ● 用途地域シンボルテキスト(H23.3.29より) |
| ● H28住区 | ● 大規模小売店舗調査 | ● 用途地域シンボルライン(H23.3.29より) |
| ● H28特別警戒区域(15箇所) | ● 大規模小売店舗調査00 | ● 用途地域指定なし(H23.3.29より) |
| ● H28特別警戒区域(33箇所) | ● 第一種住居地域(H23.3.29より) | |
| ● 雨水施設 | ● 第一種中高層住居専用地域(H23.3.29より) | |
| ● 雨水施設名称 | ● 地番 | |
| ● 污水ポンプ場 | ● 注記 | |
| ● 污水ポンプ場名称 | ● 注記補助線 | |
| ● 下水道終末処理場 | ● 都市下水路集水区域 | |
| ● 下水道終末処理場名称 | ● 都市計画区域 ライン | |
| ● 規模別一団の未利用地 | ● 都市計画区域 | |
| ● 近隣商業地域(H23.3.29より) | ● 都市的未利用地 | |
| ● 空き家情報 | ● 都市的未利用地_区域外 | |
| ● 建物用途現況調査 | ● 都市的未利用地00 | |
| ● 建物用途現況調査_区域外 | ● 土地利用現況調査 | |
| ● 建物用途現況調査00 | ● 土地利用現況調査_区域外 | |

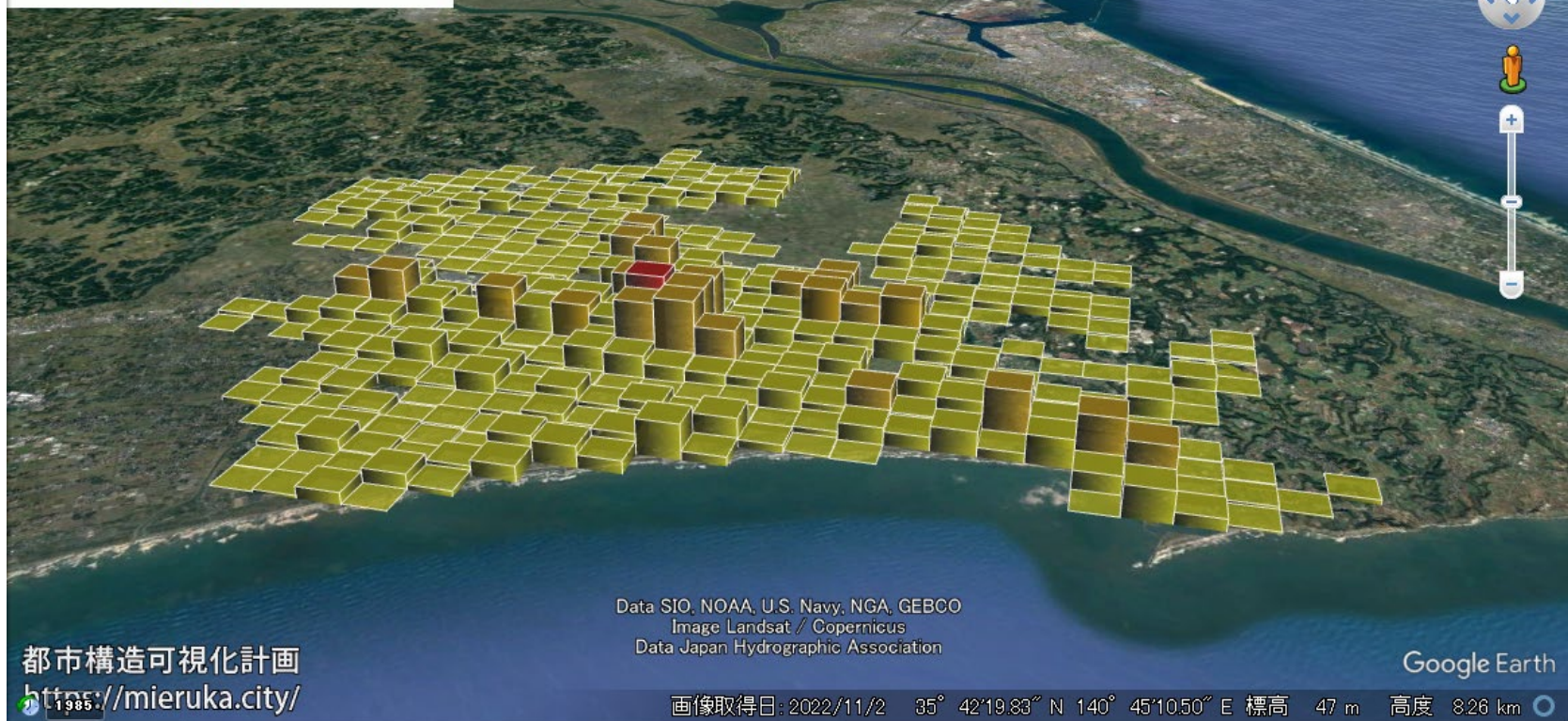


2.人口の状況

～人口集中地区を可視化することで用途地域の検討～



人口密集地を可視化し、3Dにすることで
とてもわかりやすく、検討することができた。



補注: 都市構造可視化計画 Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Image Landsat/Copernicus, Data Japan Hydrographic Association Google Earthを使用

3.通勤通学時の公共交通の状況

～公共交通の利用状況を可視化～

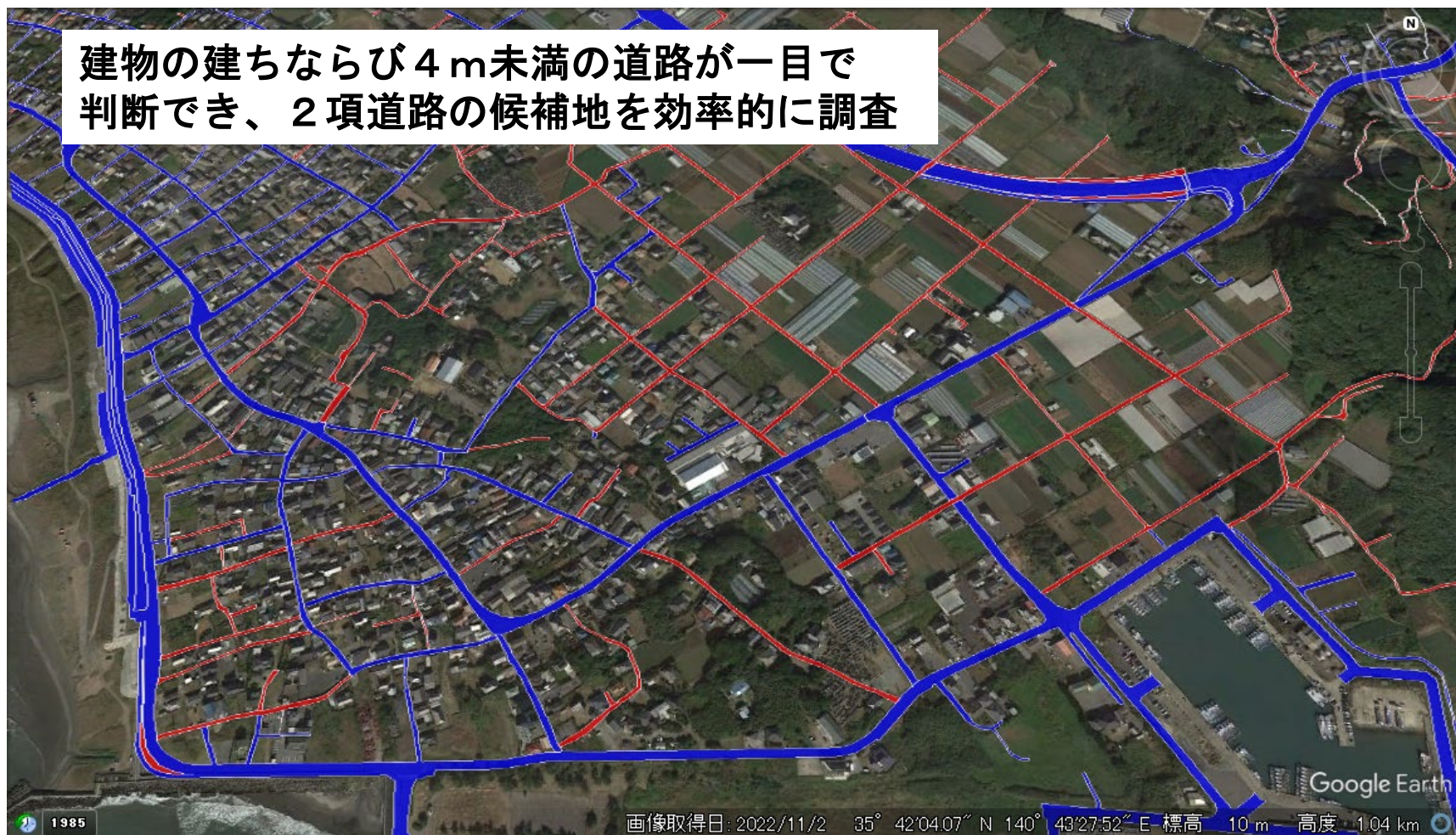


補注: 都市構造可視化計画 Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Image Landsat/Copernicus, Google Earthを使用

4.道路の状況

～都市計画区域外の2項道路候補を可視化～

建物の建ちならび4 m未満の道路が一目で
判断でき、2項道路の候補地を効率的に調査



補注 : Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO Image Landsat/Copernicus, Google Earthを使用

5.津波の被害エリア

～津波被害のエリアと道路状況を可視化～



6.まとめ

～各種データを比較し、都市計画区域の拡大にむけた現況把握～



都市計画区域の拡大に必要な情報を可視化することで、効率よく事務を進められ、わかりやすい住民説明会の資料として活用していきたい。

千葉県の北東部に位置し、千葉市から50km圏、東京都心から80km圏、また成田国際空港からは25km圏に位置しています。

東西にJR総武本線と国道126号が走り、鉄道では特急で千葉駅から約60分、東京駅から約90分の所要時間です。

また、首都圏中央連絡道路及び地域高規格道路である銚子連絡道路の整備が進められており、これらの開通とともに、成田や東京都心へのアクセスが容易になります。

江戸時代に「椿の海」と呼ばれる淡水湖が干拓され、それに続く水利事業によりできた「干潟八万石」と呼ばれる肥沃な穀倉地帯を基盤とした農業や漁業を中心に発展を遂げた後、昭和40年代には国道126号の開通、その後の工業団地等の整備など都市として産業・文化・芸術などの環境の充実も進みました。また、昭和28年に開設した国保旭中央病院は、地域医療・福祉の中核施設となっています。

平成17年7月1日に旭市・海上町・飯岡町・干潟町が合併し、新「旭市」となり、東総地域の中核都市としてさらなる発展を目指しています。

